



HP デスクトップ ミニ型
ハードウェア リファレンス ガイド

© Copyright 2017 HP Development Company, L.P.

Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに対する保証は、当該製品およびサービスに付属の限定的保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対しては、責任を負いかねますのでご了承ください。

初版：2017 年 1 月

製品番号：913329-291

製品についての注意事項

このガイドでは、ほとんどのモデルに共通の機能について説明します。一部の機能は、お使いのコンピューターでは使用できない場合があります。

Windows のエディションまたはバージョンによっては利用できない機能があります。システムで Windows の機能を最大限に活用するには、アップグレードされたハードウェアや別売のハードウェア、ドライバーやソフトウェア、または BIOS の更新が必要になる場合があります。Windows® 8 の機能について詳しくは、<http://www.microsoft.com/> を参照してください。

Windows 7 の機能について詳しくは、<http://windows.microsoft.com/ja-jp/windows7/get-know-windows-7/> を参照してください。

お使いの製品の最新版のガイド等を確認するには、<http://www.hp.com/jp/support/> にアクセスして[製品の検索]を選択し、画面の説明に沿って操作します。

ソフトウェア条項

このコンピューターにプリインストールされている任意のソフトウェア製品をインストール、複製、ダウンロード、またはその他の方法で使用するによって、お客様は HP EULA の条件に従うことに同意したものとみなされます。これらのライセンス条件に同意されない場合、未使用の完全な製品（付属品を含むハードウェアおよびソフトウェア）を 14 日以内に返品し、販売店の返金方針に従って返金を受けてください。

より詳しい情報が必要な場合またはコンピューターの代金の返金を要求する場合は、販売店に問い合わせてください。

このガイドについて

このガイドでは、HP デスクトップ ミニ型 Business PC の機能およびハードウェアのアップグレードの基本的な作業手順などについて説明します。

-
-  **警告！** その指示に従わないと、人体への傷害や生命の危険を引き起こすおそれがあるという警告事項を表します。
 -  **注意：** その指示に従わないと、装置の損傷やデータの損失を引き起こすおそれがあるという注意事項を表します。
 -  **注記：** 重要な補足情報です。
-

目次

1 製品の特長	1
標準構成の機能	1
フロントパネルの各部（EliteDesk 800 および ProDesk 600）	2
フロントパネルの各部（ProDesk 400）	3
リアパネルの各部（EliteDesk 800 および ProDesk 600）	4
リアパネルの各部（ProDesk 400）	5
シリアル番号の記載位置	6
2 セットアップ	7
横置きから縦置きへの変更	7
固定器具へのコンピューターの取り付け	8
セキュリティロックケーブルの取り付け	9
電源コードの接続	9
3 ハードウェアのアップグレード	10
保守機能	10
警告および注意	10
コンピューターのアクセスパネルの取り外し	11
コンピューターのアクセスパネルの取り付け	13
システムメモリのアップグレード	14
メモリモジュールの仕様	14
メモリモジュールスロットへの取り付け	15
メモリモジュールの取り付け	16
ハードディスクドライブの取り外し	19
ハードディスクドライブの取り付け	20
M.2 PCIe ソリッドステートドライブの交換	21
無線 LAN モジュールの交換	26
外付けアンテナの取り付け	31
電池の交換	36
別売の無線キーボードおよびマウスの同期	42

付録 A 静電気対策	45
静電気による損傷の防止	45
アース（接地）の方法	45
付録 B コンピューター操作のガイドラインおよび手入れと運搬時の注意	46
コンピューター操作のガイドラインおよび手入れに関する注意	46
運搬時の注意	47
付録 C ユーザー サポート	48
サポートされている支援技術	48
HP のサポート窓口へのお問い合わせ	48
索引	49

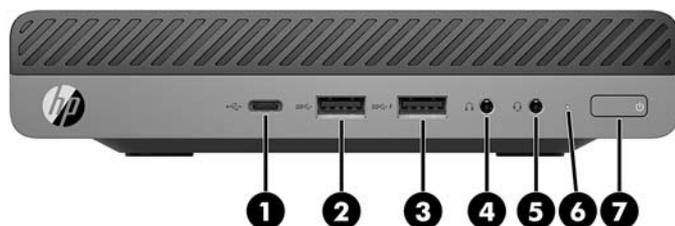
1 製品の特長

標準構成の機能

コンピューターの機能は、モデルによって異なる場合があります。お使いのコンピューターに取り付けられているハードウェアおよびインストールされているソフトウェアの一覧を表示するには、診断用ユーティリティを実行します（一部のモデルのコンピューターにのみ付属しています）。

 **注記：** このモデルのコンピューターは、縦置きおよび横置きのどちらでも使用できます。縦置き用スタンドは別売です。

フロントパネルの各部（EliteDesk 800 および ProDesk 600）



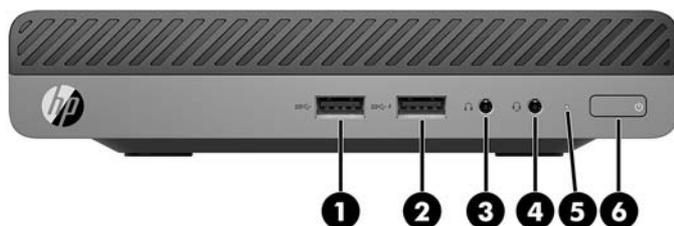
 **注記：** お使いのモデルのコンピューターの外観は、このセクションの図と若干異なる場合があります。

番号	アイコン	名称	番号	アイコン	名称
1		USB Type-C SuperSpeed ポート（HP スリープおよび充電機能付き）*	5		オーディオ出力（ヘッドセット） / オーディオ入力（マイク）コンボコネクタ
2		USB 3.x ポート	6		ドライブランプ
3		USB 3.x ポート（HP スリープおよび充電機能付き）*	7		電源ボタン
4		ヘッドフォンコネクタ			

* コンピューターの電源が入っているとき、USB ポートでは USB デバイスを接続して高速データ転送を行い、コンピューターの電源が入っていないときでも、携帯電話、カメラ、活動量計、スマートウォッチなどの製品を充電できます。

注記： 電源が入っていると、通常、ドライブランプは白色に点灯します。コンピューターにトラブルが発生している場合はドライブランプが赤色で点滅し、その点滅パターンで診断コードを表します。コードについて詳しくは、『Maintenance and Service Guide』（メンテナンスおよびサービスガイド、英語のみ）を参照してください。

フロントパネルの各部 (ProDesk 400)



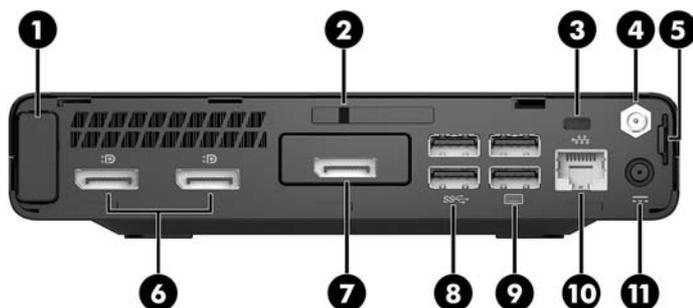
 **注記：** お使いのモデルのコンピューターの外観は、このセクションの図と若干異なる場合があります。

番号	アイコン	名称	番号	アイコン	名称
1		USB 3.x ポート	4		オーディオ出力 (ヘッドセット) / オーディオ入力 (マイク) コンボコネクタ
2		USB 3.x ポート (HP スリープおよび充電機能付き) *	5		ドライブランプ
3		ヘッドフォンコネクタ	6		電源ボタン

* コンピューターの電源が入っているとき、USB ポートでは USB デバイスを接続して高速データ転送を行い、コンピューターの電源が入っていないときでも、携帯電話、カメラ、活動量計、スマートウォッチなどの製品を充電できます。

注記： 電源が入っていると、通常、ドライブランプは白色に点灯します。コンピューターにトラブルが発生している場合はドライブランプが赤色で点滅し、その点滅パターンで診断コードを表します。コードについて詳しくは、『Maintenance and Service Guide』(メンテナンスおよびサービスガイド、英語のみ)を参照してください。

リアパネルの各部（EliteDesk 800 および ProDesk 600）

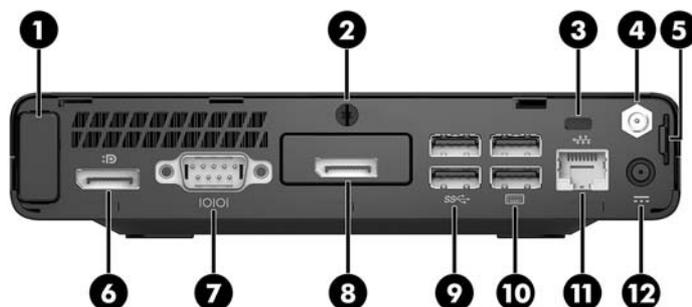


 **注記：** お使いのモデルのコンピューターの外観は、このセクションの図と若干異なる場合があります。

番号	アイコン	名称	番号	アイコン	名称
1		アンテナ カバー	7		DisplayPort（別売） 注記： DisplayPort は別売であり、HDMI、VGA、USB Type-C 代替モード、またはシリアル コネクタのどれかに交換されている場合があります
2		カバー ロック スイッチ	8		USB 3.x ポート（×2、黒色）
3		セキュリティ ロック ケーブル用スロット	9		USB 3.x ポート（×2、黒色）
4		外付けアンテナ コネクタ	10		RJ-45（ネットワーク）コネクタ
5		施錠用ループ	11		電源コネクタ
6		デュアルモード DisplayPort (D++)（×2）			

リアパネルの各部 (ProDesk 400)

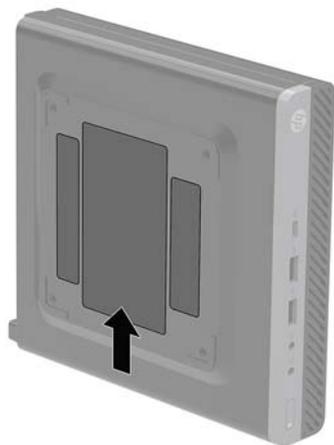
 **注記：** お使いのモデルのコンピューターの外観は、このセクションの図と若干異なる場合があります。



番号	アイコン	名称	番号	アイコン	名称
1		アンテナカバー	7	IOIOI	シリアルコネクタ (黒色)
2		つまみネジ	8		DisplayPort (別売) 注記： DisplayPort は別売であり、HDMI、VGA、またはシリアルコネクタのどれかに交換されている場合があります
3		セキュリティロックケーブル用スロット	9		USB 3.x ポート (×2、黒色)
4		外付けアンテナコネクタ	10		USB 2.0 ポート (×2、黒色)
5		施錠用ループ	11		RJ-45 (ネットワーク) コネクタ
6		デュアルモード DisplayPort (D++)	12		電源コネクタ

シリアル番号の記載位置

各コンピューターの外側には、固有のシリアル番号ラベルおよび製品識別番号ラベルが貼付されています。HP のサポート窓口にお問い合わせになる場合は、これらの番号をお手元に用意しておいてください。



2 セットアップ

横置きから縦置きへの変更

コンピューターは、HP から購入できるオプションの縦置き用スタンドを利用すれば、縦置き構成でも使用できます。

 **注記：** 縦置きでのコンピューターの安定性を高めるために、付属の縦置き用スタンドを使用することをおすすめします。

1. コンピューターが開かれないように保護しているセキュリティ デバイスをすべて取り外します。
2. USB フラッシュドライブなどのすべてのリムーバブル メディアをコンピューターから取り出します。
3. オペレーティング システムを適切な手順でシャットダウンし、コンピューターおよび外付けデバイスの電源をすべて切ります。
4. 電源コードを電源コンセントから抜き、コンピューターからすべての外付けデバイスを取り外します。

 **注意：** システムが電源コンセントに接続されている場合、電源が入っているかどうかに関係なく、システム ボードには常に電気が流れています。感電やコンピューターの内部部品の損傷を防ぐため、必ず電源コードを抜いてください。

5. コンピューターを右側面が上になるように立て、オプションのスタンドに取り付けます。



6. 電源コードおよびすべての外付けデバイスを接続しなおして、コンピューターの電源を入れます。

 **注記：** 通気を確保するため、コンピューターの周囲 10 cm 以内に障害物がないようにしてください。

7. アクセスパネルを取り外すときに外したセキュリティ デバイスをすべて取り付けなおします。

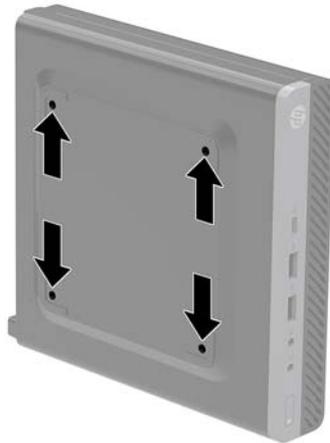
固定器具へのコンピューターの取り付け

コンピューターを、壁、スイングアーム、またはその他の固定器具に取り付けることができます。

 **注記：** この装置は、UL または CSA 準拠の壁への取り付け器具で支えられるように設計されています。

1. スタンドを取り付けてコンピューターを使用している場合は、スタンドからコンピューターを取り外し、右側面を上にして、コンピューターを安定した場所に置きます。
2. コンピューターをスイングアーム（別売）に取り付けるには、4 本のネジを、スイングアームプレートにある穴に通してからコンピューターのネジ穴に差し込みます。

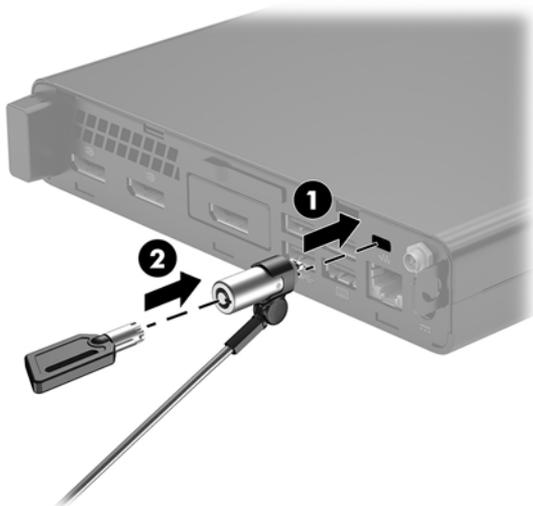
 **注意：** このコンピューターは、VESA 準拠の 100 mm 間隔の取り付け穴をサポートします。このコンピューターに他社製の固定器具を取り付けるには、その器具に付属のネジを使用してください。また、取り付けの固定器具が VESA 基準に準拠していることと、コンピューターの質量を支えられる仕様になっていることを確認してください。最適な状態で使用するには、コンピューターに付属の電源コードおよびその他のケーブルを使用してください。



コンピューターを他の固定器具に取り付けるには、固定器具に付属の説明書に沿って操作して、コンピューターを安全に取り付けてください。

セキュリティロックケーブルの取り付け

以下の図に示すセキュリティロックケーブルは、コンピューターを保護するために使用できます。

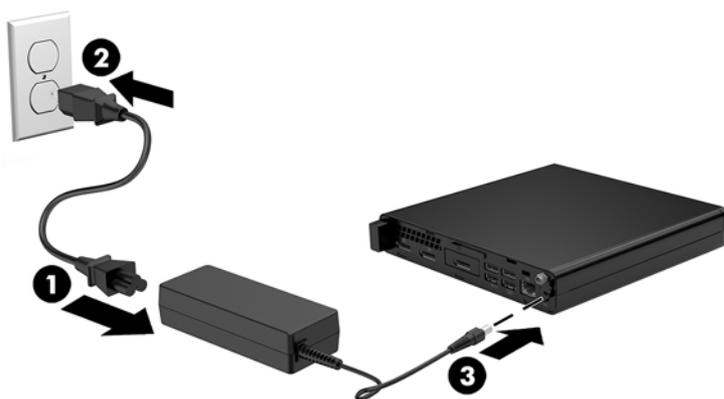


 **注記：**セキュリティロックケーブルに抑止効果はありますが、コンピューターの盗難や誤った取り扱いを完全に防ぐものではありません。

電源コードの接続

ACアダプターを接続するときは、以下の手順に沿って、電源コードがコンピューターから抜けないようにする必要があります。

1. 電源コードをACアダプターに接続します (1)。
2. 電源コードを電源コンセントに差し込みます (2)。
3. ACアダプターをコンピューター背面の電源コネクタに接続します (3)。



3 ハードウェアのアップグレード

保守機能

このコンピューターには、アップグレードおよび保守を容易にする機能が組み込まれています。この章で説明する取り付け手順のほとんどでは、道具を使用する必要がありません。

警告および注意

アップグレードを行う前に、このガイドに記載されている、該当する手順、注意、および警告を必ずよくお読みください。

⚠ 警告！ 感電、火傷、火災などの危険がありますので、以下の点に注意してください。

- 作業を行う前に、電源コードを電源コンセントから抜き、本体内部の温度が十分に下がっていることを確認してください。
- 電話回線のモジュラー ジャックを本体のリアパネルのネットワーク コネクタ (NIC) に接続しないでください。
- 必ず電源コードのアース端子を使用してアース (接地) してください。アース端子は、製品を安全に使用するために欠かせないものです。
- 電源コードは、製品の近くの手が届きやすい場所にあるアースされた電源コンセントに差し込んでください。

操作する人の健康を損なわないようにするため、『快適に使用していただくために』をお読みください。正しい作業環境の整え方や、作業をするときの姿勢、および健康上/作業上の習慣について説明しており、さらに、重要な電氣的/物理的安全基準についての情報も提供しています。このガイドは、HP の Web サイト、<http://www.hp.com/ergo/> (英語サイト) から[日本語]を選択することで表示できます。

⚠ 警告！ 内部には通電する部品や可動部品が含まれています。

カバーやパネル等を取り外す前に、電源コードをコンセントから抜き、装置への外部電源の供給を遮断してください。

装置を再び外部電源に接続する前に、取り外したカバーやパネル等を元の位置にしっかりと取り付けなおしてください。

⚠ 注意： 静電気の放電によって、コンピューターや別売の電気部品が破損することがあります。以下の作業を始める前に、アースされた金属面に触れるなどして、身体にたまった静電気を放電してください。詳しくは、[45 ページの「静電気対策」](#)を参照してください。

コンピューターが電源コンセントに接続されていると、電源が入ってなくてもシステム ボードには常に電気が流れています。感電や内部部品の損傷を防ぐため、コンピューターのカバーを開ける場合は、電源を切るだけでなく、必ず事前に電源コードをコンセントから抜いてください。

 **注記：** お使いのモデルのコンピューターの外観は、この章の図と若干異なる場合があります。

コンピューターのアクセスパネルの取り外し

内部部品にアクセスするには、アクセスパネルを以下の手順で取り外す必要があります。

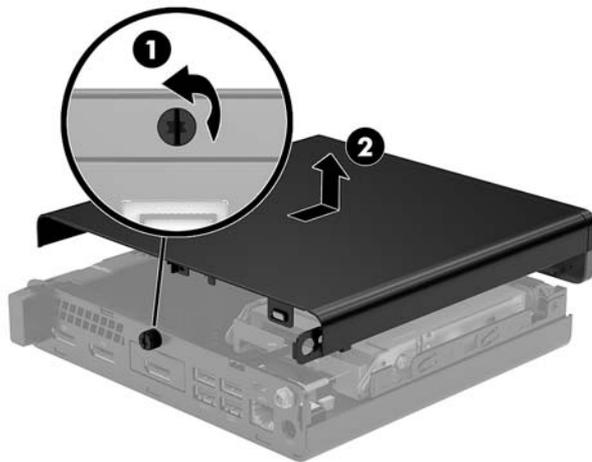
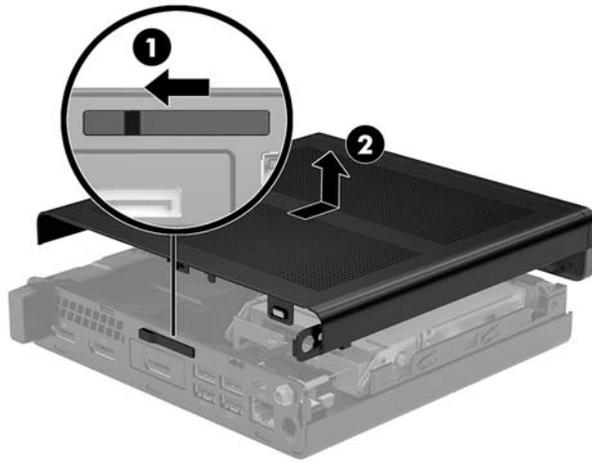
1. コンピューターが開かれないように保護しているセキュリティ デバイスをすべて取り外します。
2. USB フラッシュ ドライブなどのすべてのリムーバブル メディアをコンピューターから取り出します。
3. オペレーティング システムを適切な手順でシャットダウンし、コンピューターおよび外付けデバイスの電源をすべて切ります。
4. 電源コードを電源コンセントから抜き、コンピューターからすべての外付けデバイスを取り外します。

 **注意：** システムが電源コンセントに接続されている場合、電源が入っているかどうかに関係なく、システム ボードには常に電気が流れています。感電やコンピューターの内部部品の損傷を防ぐため、必ず電源コードを抜いてください。

5. スタンドを取り付けてコンピューターを使用している場合は、スタンドからコンピューターを取り外します。次に、右側面を上にして、コンピューターを安定した場所に置きます。
6. コンピューターのモデルにより、次の上の図に示すようにカバー ロック スイッチを左にスライドさせるか (1)、下の図に示すように背面パネルにあるつまみネジを緩めます (1)。

 **注記：** 必要であれば、T-15 型のネジ回しを使用してつまみネジを緩めることもできます。

7. アクセスパネルを前方へスライドさせ、引き上げてコンピューターから取り外します (2)。

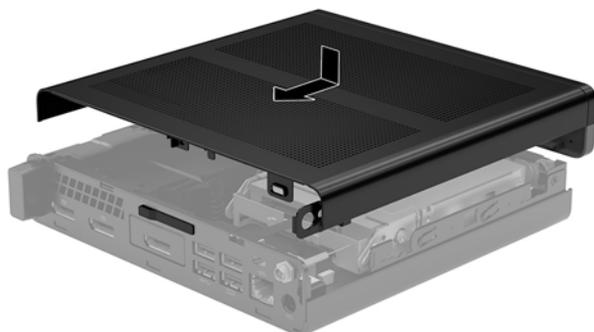


 **注記:** お使いのモデルのコンピューターの外観は、このセクションの図と若干異なる場合があります。

コンピューターのアクセスパネルの取り付け

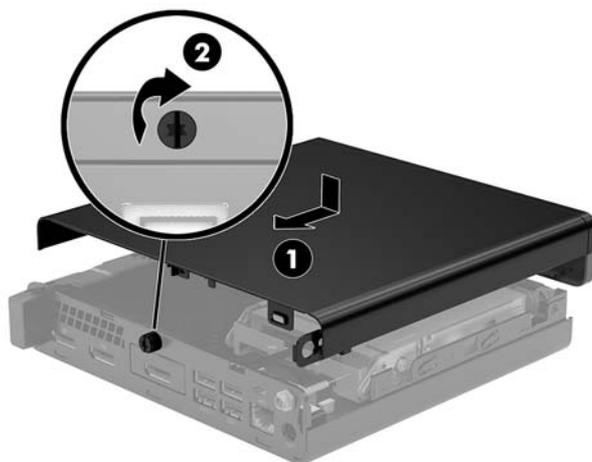
リアパネルにカバー ロック スイッチを備えたモデルのコンピューターの場合、アクセスパネルをコンピューターの上に置き、後方にスライドさせます。

 **注記：** アクセスパネルを所定の位置にスライドさせると、カバー ロック スイッチが自動的に固定されます。



リアパネルにつまみネジが付いたコンピューターのモデルの場合：

1. アクセスパネルをコンピューターの上に置き、後方にスライドさせます (1)。
2. アクセスパネルを所定の位置にスライドさせた後、次の図に示すように、アクセスパネルを固定するつまみネジを締めます (2)。



 **注記：** お使いのモデルのコンピューターの外観は、このセクションの図と若干異なる場合があります。

システムメモリのアップグレード

お使いのコンピューターは、少なくとも1つのスモールアウトラインデュアルインラインメモリモジュール (SODIMM) を装備しています。システムボードに最大 16 GB までメモリを増設できます。

メモリモジュールの仕様

システムのパフォーマンスを最大まで高めるには、以下の仕様を満たすメモリモジュールを使用することをおすすめします。

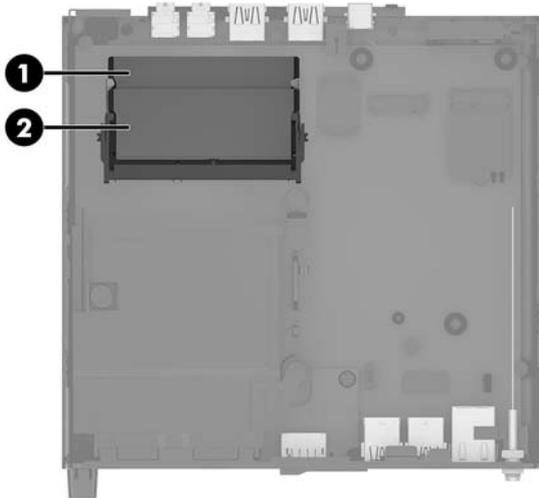
名称	仕様
メモリモジュール	1.2 ボルト DDR4-SDRAM メモリモジュール
準拠	アンバッファード非 ECC PC4-17000 DDR4-2133 MHz 準拠
ピン	JEDEC (Joint Electronic Device Engineering Council) の仕様に準拠している業界標準 260 ピン
サポート	CAS レイテンシ 15 (DDR4 - 2400 MHz、15-15-15 タイミング)
スロット	2
最大メモリ	32 GB
サポート対象	2 ギガビット、4 ギガビット、8 ギガビット、および 16 ギガビットの非 ECC メモリテクノロジー片面および両面メモリモジュール

注記： サポートされないメモリモジュールが取り付けられている場合、システムは正常に動作しません。x8 および x16 の DDR デバイスで構成されたメモリモジュールがサポートされます。x4 SDRAM で構成されたメモリモジュールはサポートされません。

HP では、このコンピューター用のアップグレードメモリを提供しています。サポートされていない他社のメモリとの互換性の問題を回避するために、HP が提供するメモリを購入することをおすすめします。

メモリ モジュール スロット への 取り付け

システム ボード には 2 つ のメモリ モジュール スロット が あり、1 つ のチャンネル について 1 つ のスロット が あります。ソケット には、DIMM1 および DIMM3 の番号 が 付け ら れ て います。DIMM1 スロット はメモリ チャンネル B で 動作 し、DIMM3 スロット はメモリ チャンネル A で 動作 します。



番号	説明	システム ボード 上 の 表 記	スロット の 色
1	メモリ モジュール スロット、チャンネル B	DIMM1	黒
2	メモリ モジュール スロット、チャンネル A	DIMM3	黒

取り付けられているメモリ モジュールに応じて、システムは自動的にシングルチャンネルモード、デュアルチャンネルモード、またはフレックスモードで動作します。

- 1 つ のチャンネル のスロット にのみメモリ モジュール が取り付けられている場合、システムはシングルチャンネルモードで動作します。
- チャンネル A のメモリ モジュール の合計メモリ容量 とチャンネル B のメモリ モジュール の合計メモリ容量 が等しい場合、システムはより高性能なデュアルチャンネルモードで動作します。
- チャンネル A のメモリ モジュール のメモリ容量 とチャンネル B のメモリ モジュール のメモリ容量 が異なる場合、システムはフレックスモードで動作します。フレックスモードでは、最も容量の小さいメモリが取り付けられているチャンネルがデュアルチャンネルに割り当てられるメモリの総量を表し、残りはシングルチャンネルに割り当てられます。1 つ のチャンネルのメモリ容量が他方よりも多い場合は、多い方をチャンネル A に割り当てる必要があります。
- どのモードでも、最高動作速度はシステム内で最も動作の遅いメモリ モジュールによって決定されます。

メモリ モジュールの取り付け

⚠ 注意：メモリ モジュールの取り付けまたは取り外しを行う場合は、電源コードを抜いて電力が放電されるまで約 30 秒待機してから作業する必要があります。コンピューターが電源コンセントに接続されている場合、電源が入っているかどうかに関係なく、メモリ モジュールには常に電気が流れています。電気が流れている状態でメモリ モジュールの着脱を行うと、メモリ モジュールまたはシステムボードを完全に破損するおそれがあります。

お使いのメモリ モジュール スロットの接点には、金メッキが施されています。メモリを増設する場合は、接点の金属が異なるときに生じる酸化や腐食を防ぐために、金メッキされたメモリ モジュールを使用してください。

静電気の放電によって、コンピューターやオプションカードの電子部品が破損することがあります。以下の作業を始める前に、アース（接地）された金属面に触れるなどして、身体にたまった静電気を放電してください。詳しくは、[45 ページの「静電気対策」](#)を参照してください。

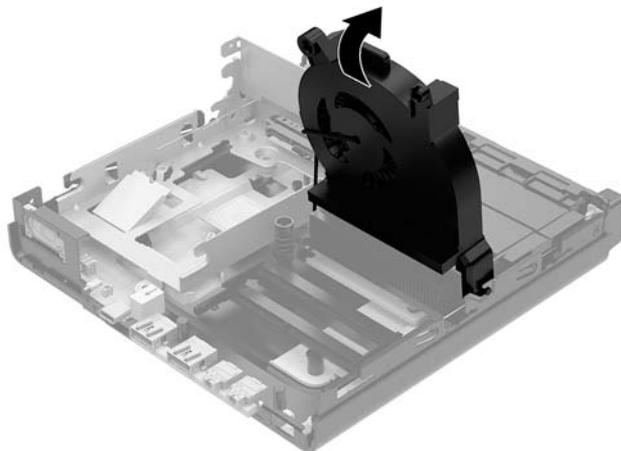
メモリ モジュールを取り扱うときは、接点に触れないよう注意してください。接点に触れると、モジュールを損傷するおそれがあります。

1. コンピューターが開かれないように保護しているセキュリティ デバイスをすべて取り外します。
2. USB フラッシュドライブなどのすべてのリムーバブル メディアをコンピューターから取り出します。
3. オペレーティング システムを適切な手順でシャットダウンしてコンピューターの電源を切ってから、外付けデバイスの電源もすべて切ります。
4. 電源コードを電源コンセントから抜き、コンピューターからすべての外付けデバイスを取り外します。
5. コンピューターのアクセスパネルを取り外します。

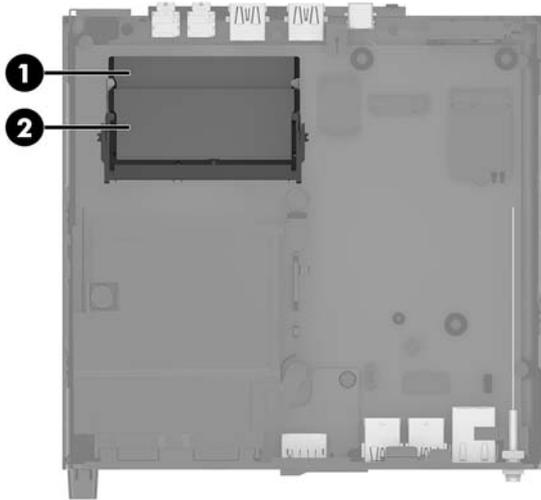
手順については、[11 ページのコンピューターのアクセスパネルの取り外し](#)を参照してください。

6. フロントタブを使用してファンを上に向け、上向き位置のままにします。

📄 注記：メモリ モジュールの取り外しまたは取り付けを行うとき、ファンを完全に取り外す必要はありません。



7. システムボード上のメモリモジュールの位置を確認します。



8. メモリモジュールを取り出すには、メモリモジュールの両側にあるラッチを外側に押し（1）、スロットからメモリモジュールを引き出します（2）。



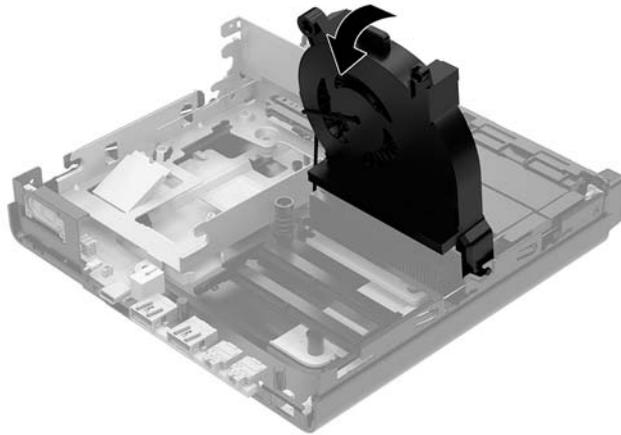
9. 新しいメモリモジュールを約 30°の角度でスロットに差し込み（1）、メモリモジュールを押し下げて（2）ラッチを所定の位置に固定します。



 **注記：**メモリモジュールは、一方向にのみ取り付け可能です。メモリモジュールの切り込みとメモリモジュールスロットのタブを合わせます。

10. ファンを下に傾け、カチッというまでファンを押し込みます。

△ 注意： ファンケーブルを引っ張らないでください。



11. アクセスパネルを取り付けなおします。

手順については、[13 ページの コンピューターのアクセスパネルの取り付け](#)を参照してください。

12. スタンドに取り付けてコンピューターを使用している場合は、スタンドを取り付けなおします。

13. 外付けデバイスを取り付けなおし、電源コードを差し込んで、コンピューターの電源を入れます。コンピューターは、新しいメモリを自動的に認識します。

14. アクセスパネルを取り外すときに外したセキュリティ デバイスをすべて取り付けなおします。

ハードディスクドライブの取り外し

 **注記：**ハードディスクドライブを取り外すときは、新しいハードディスクドライブにデータを移動できるように、必ず事前にハードディスクドライブ内のデータをバックアップしておいてください。

1. コンピューターが開かれないように保護しているセキュリティ デバイスをすべて取り外します。
2. USB フラッシュ ドライブなどのすべてのリムーバブル メディアをコンピューターから取り出します。
3. オペレーティング システムを適切な手順でシャットダウンし、コンピューターおよび外付けデバイスの電源をすべて切ります。
4. 電源コードを電源コンセントから抜き、コンピューターからすべての外付けデバイスを取り外します。

 **注意：**システムが電源コンセントに接続されている場合、電源が入っているかどうかに関係なく、システム ボードには常に電気が流れています。感電やコンピューターの内部部品の損傷を防ぐため、必ず電源コードを抜いてください。

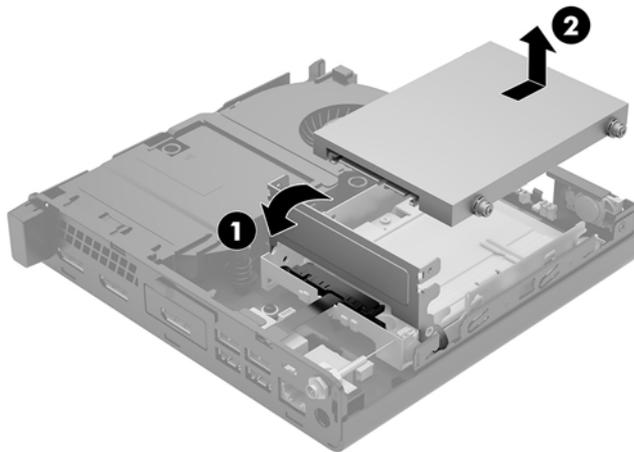
5. コンピューターのアクセスパネルを取り外します。

手順については、[11 ページのコンピューターのアクセスパネルの取り外し](#)を参照してください。

 **警告！** 火傷の危険がありますので、必ず、本体内部の温度が十分に下がっていることを確認してから、次の手順に進んでください。

6. ハードディスクドライブを取り外すには、ハードディスクドライブ ラッチを上方向に回転させて持ち上げ (1)、ハードディスクドライブをケージから外します。
7. ハードディスクドライブをシャーシの後方にスライドさせ、ハードディスクドライブが止まったら、持ち上げてケージから取り外します (2)。

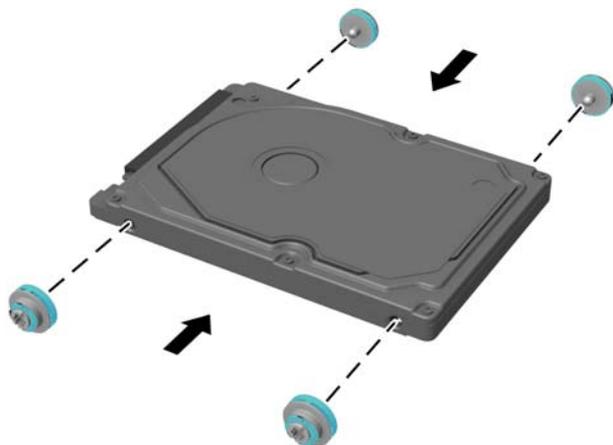
 **注記：**システム ボードからの電源ケーブルはドライブ ケージ内にあり、ハードディスクドライブを取り外すときに取り外されます。



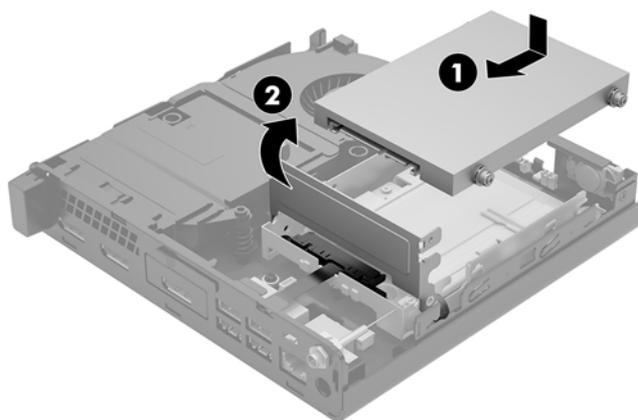
ハードディスクドライブの取り付け

 **注記：** ハードディスクドライブを取り外すときは、新しいハードディスクドライブにデータを移動できるように、必ず事前にハードディスクドライブ内のデータをバックアップしておいてください。

1. ハードディスクドライブを交換する場合は、銀色および青色のガイド用分離取り付けネジを古いハードディスクドライブから外し、新しいハードディスクドライブに取り付けます。



2. ハードディスクドライブのガイド用ネジの位置をハードディスクドライブケースのスロットの位置に合わせてから、ハードディスクドライブを押し込んでドライブケースに差し込みます。次に、正しい位置に固定されるまでハードディスクドライブを前方にスライドさせます (1)。
3. ハードディスクドライブラッチを下方向に回転させて (2)、ハードディスクドライブを取り付けます。



4. アクセスパネルを取り付けなおします。

手順については、[13 ページの コンピューターのアクセスパネルの取り付け](#)を参照してください。

5. スタンドに取り付けてコンピューターを使用している場合は、スタンドを取り付けなおします。
6. 外付けデバイスを取り付けなおし、電源コードを差し込んで、コンピューターの電源を入れます。
7. アクセスパネルを取り外すときに外したセキュリティ デバイスをすべて取り付けなおします。

M.2 PCIe ソリッドステート ドライブの交換

1. コンピューターが開かれないように保護しているセキュリティ デバイスをすべて取り外します。
2. USB フラッシュ ドライブなどのすべてのリムーバブル メディアをコンピューターから取り出します。
3. オペレーティング システムを適切な手順でシャットダウンし、コンピューターおよび外付けデバイスの電源をすべて切ります。
4. 電源コードを電源コンセントから抜き、コンピューターからすべての外付けデバイスを取り外します。

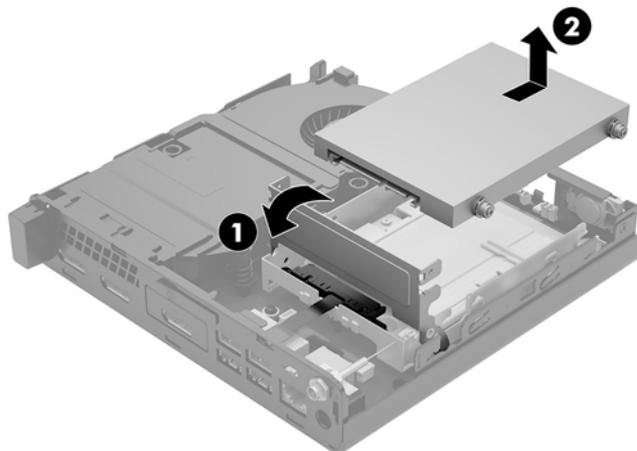
⚠ 注意： システムが電源コンセントに接続されている場合、電源が入っているかどうかに関係なく、システム ボードには常に電気が流れています。感電やコンピューターの内部部品の損傷を防ぐため、必ず電源コードを抜いてください。

5. コンピューターのアクセスパネルを取り外します。

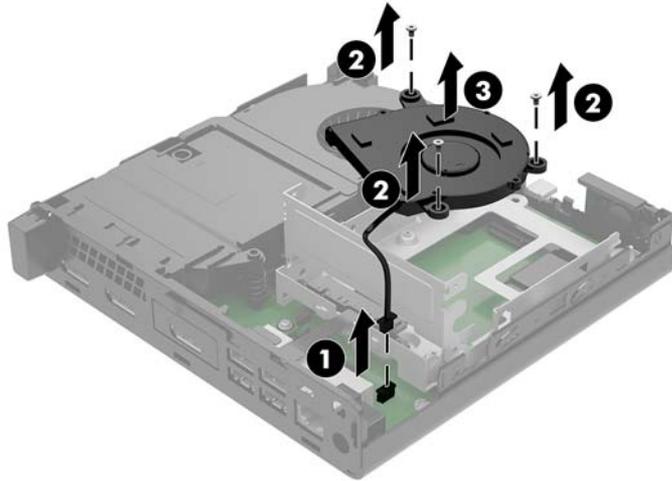
手順については、[11 ページのコンピューターのアクセスパネルの取り外し](#)を参照してください。

⚠ 警告！ 火傷の危険がありますので、必ず、本体内部の温度が十分に下がっていることを確認してから、次の手順に進んでください。

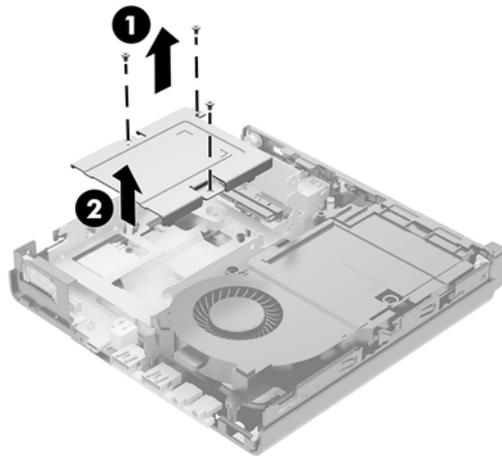
6. ハードディスク ドライブ ラッチを上方向に回転させて持ち上げ (1)、ハードディスク ドライブをケージから外します。
7. ハードディスク ドライブを後方にスライドさせ、ハードディスク ドライブが止まったら、持ち上げてケージから取り外します (2)。



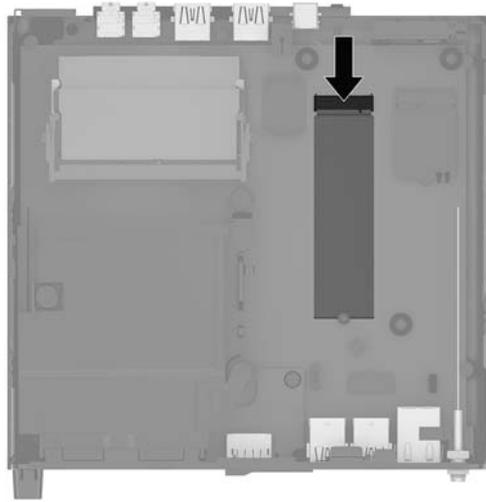
8. お使いのモデルが EliteDesk 800 65W の場合は、ハードディスクドライブの下にある2つ目のファンを取り外します。
 - a. ファンのプラグをシステムボードから取り外します (1)。
 - b. ファンを固定している3本のネジ (2) を取り外します。
 - c. ファンを持ち上げてシャーシから取り出します (3)。



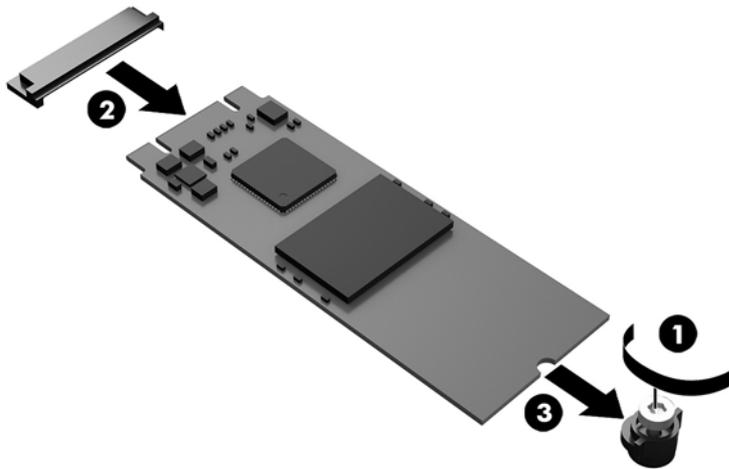
9. ハードディスクドライブケースを取り外すには、ハードディスクドライブケースをシャーシに固定している3本のネジを取り外します (1)。
10. ハードディスクドライブケースを持ち上げてシャーシから取り外します (2)。



11. システムボード上のソリッドステートドライブの位置を確認します。



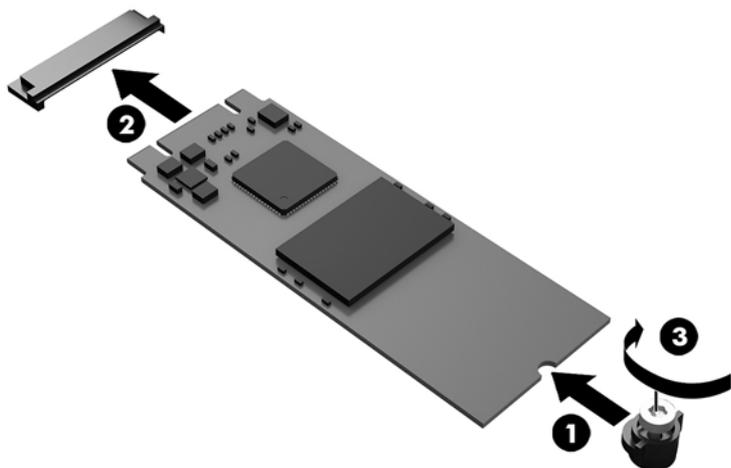
12. ソリッドステートドライブをシステムボードに固定しているネジを取り外します (1)。
13. ソリッドステートドライブの両側を持ち、慎重にソケットから引き出します (2)。
14. 交換用のソリッドステートドライブで使用するためのネジホルダーをソリッドステートドライブから取り外します (3)。



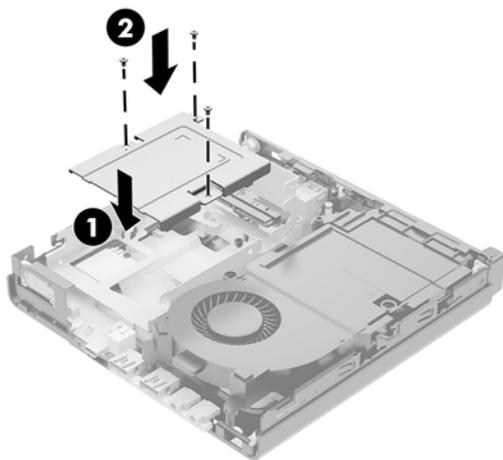
15. ネジホルダーを新しいソリッドステートドライブの端の切り込みに差し込みます (1)。
16. 新しいソリッドステートドライブをシステムボード上のソケットに差し込み、ソリッドステートドライブのコネクタをソケットにしっかりと押し込みます (2)。

 **注記：** ソリッドステートドライブは、一方向にのみ取り付け可能です。

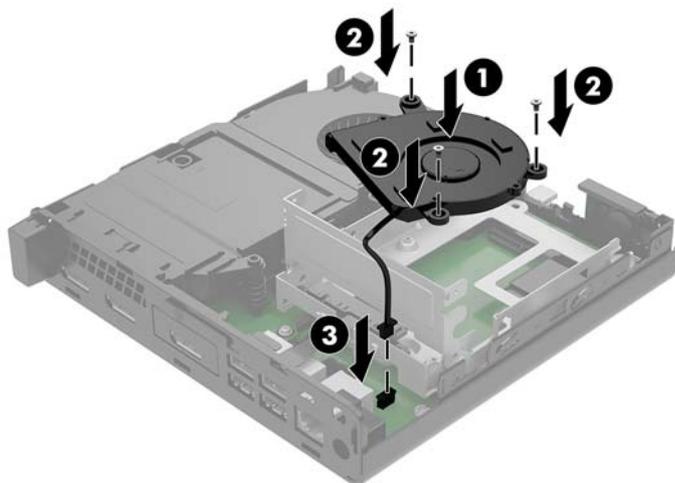
17. ソリッドステートドライブをシステムボードまで押し下げ、付属のネジを使用してソリッドステートドライブを固定します (3)。



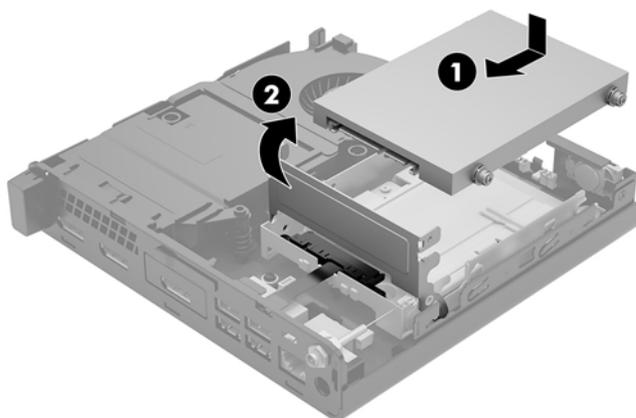
18. ハードディスクドライブケースをシャーシにセットします (1)。
19. ハードディスクドライブケースをシャーシに3本のネジで固定します (2)。



20. お使いのモデルが EliteDesk 800 65W の場合は、ハードディスクドライブの下にある 2 つ目のファンを取り付けなおします。
- ファンをハードディスクドライブケースの所定の位置に取り付けます (1)。
 - 3 本のネジを締めてファンをシャーシに固定します (2)。
 - ファンのプラグをシステムボードに接続します (3)。



21. ハードディスクドライブのガイド用ネジの位置をハードディスクドライブケースのスロットの位置に合わせてから、ハードディスクドライブを押ししてドライブケースに差し込みます。次に、正しい位置に固定されるまでハードディスクドライブを前方にスライドさせます (1)。
22. ハードディスクドライブラッチを下方向に回転させて、ハードディスクドライブを取り付けます (2)。



23. アクセスパネルを取り付けなおします。
- 手順については、[13 ページのコンピューターのアクセスパネルの取り付け](#)を参照してください。
24. スタンドに取り付けてコンピューターを使用している場合は、スタンドを取り付けなおします。

25. 外付けデバイスを取り付けなおし、電源コードを差し込んで、コンピューターの電源を入れます。
26. アクセスパネルを取り外すときに外したセキュリティ デバイスをすべて取り付けなおします。

無線 LAN モジュールの交換

1. コンピューターが開かれないように保護しているセキュリティ デバイスをすべて取り外します。
2. USB フラッシュドライブなどのすべてのリムーバブル メディアをコンピューターから取り出します。
3. オペレーティング システムを適切な手順でシャットダウンし、コンピューターおよび外付けデバイスの電源をすべて切ります。
4. 電源コードを電源コンセントから抜き、コンピューターからすべての外付けデバイスを取り外します。

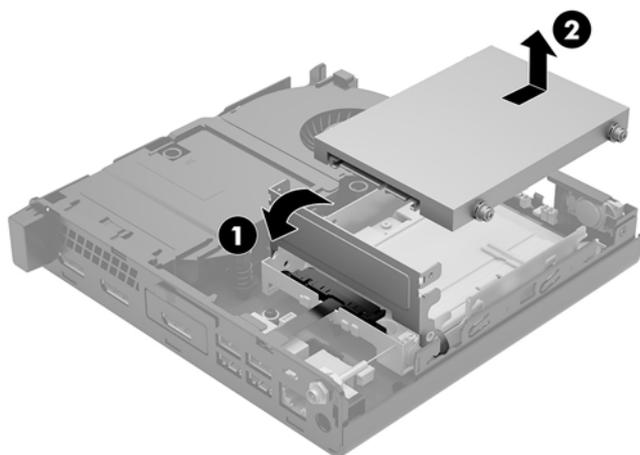
⚠ 注意： システムが電源コンセントに接続されている場合、電源が入っているかどうかに関係なく、システム ボードには常に電気が流れています。感電やコンピューターの内部部品の損傷を防ぐため、必ず電源コードを抜いてください。

5. コンピューターのアクセスパネルを取り外します。

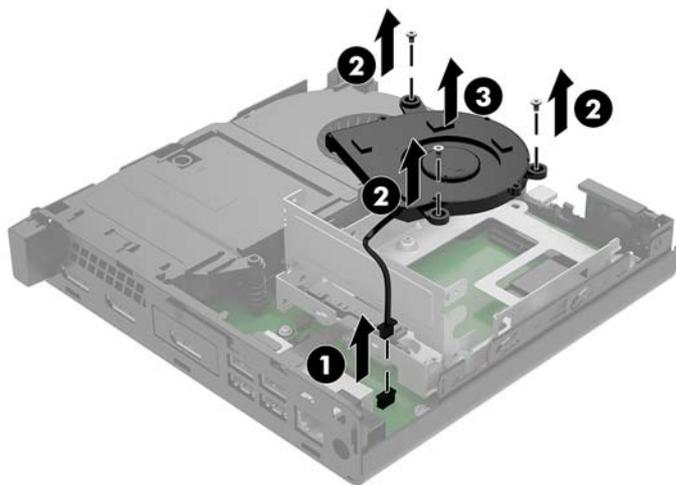
手順については、[11 ページのコンピューターのアクセスパネルの取り外し](#)を参照してください。

⚠ 警告！ 火傷の危険がありますので、必ず、本体内部の温度が十分に下がっていることを確認してから、次の手順に進んでください。

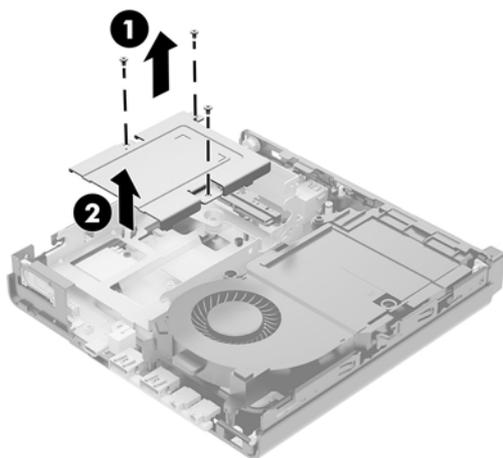
6. ハードディスクドライブ ラッチを上方向に回転させて持ち上げ (1)、ハードディスクドライブをケージから外します。
7. ハードディスクドライブを後方にスライドさせ、ハードディスクドライブが止まったら、持ち上げてケージから取り外します (2)。



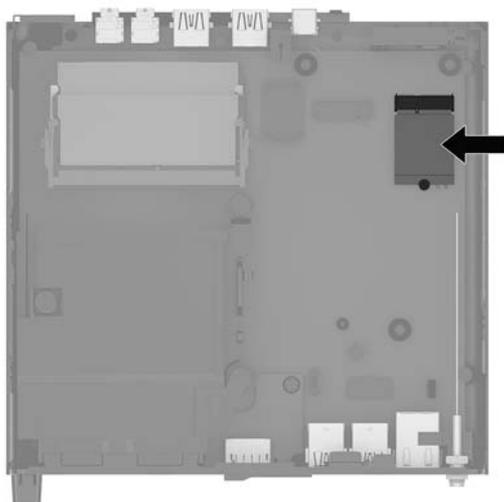
8. お使いのモデルが EliteDesk 800 65W の場合は、ハードディスクドライブの下にある 2 つ目のファンを取り外します。
 - a. ファンのプラグをシステムボードから取り外します (1)。
 - b. 2 つ目のファンを固定している 3 本のネジを取り外します (2)。
 - c. ファンを持ち上げてシャーシから取り出します (3)。



9. ハードディスクドライブケースをシャーシに固定している 3 本のネジを取り外します (1)。
10. ハードディスクドライブケースを持ち上げてシャーシから取り外します (2)。



11. システムボード上の無線 LAN モジュールの位置を確認します。

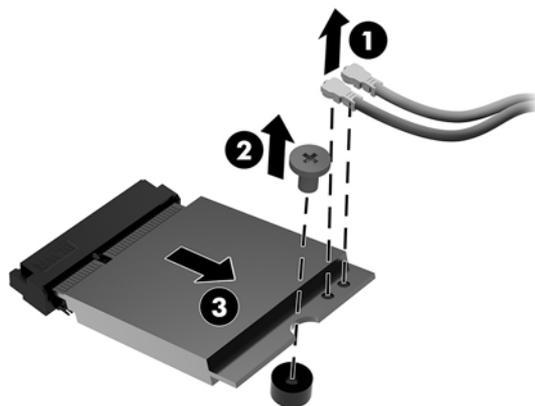


12. 無線 LAN モジュールから両方のアンテナケーブルを抜き取ります (1)。

 **注記：** アンテナケーブルの抜き取りおよび接続には、ピンセットや小さいラジオペンチなど小型の工具が必要になる場合があります。

13. 無線 LAN モジュールをシステムボードに固定しているネジを取り外します (2)。

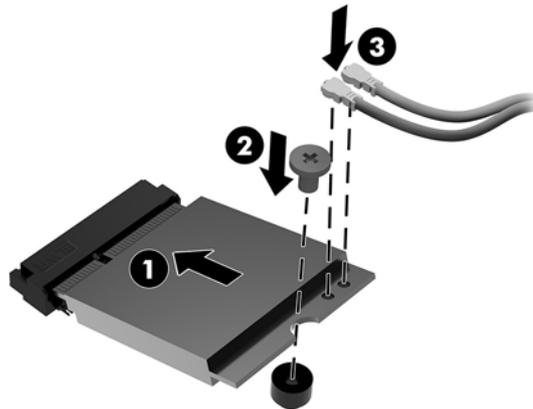
14. 無線 LAN モジュールの両側を持ち、ソケットから引き出します (3)。



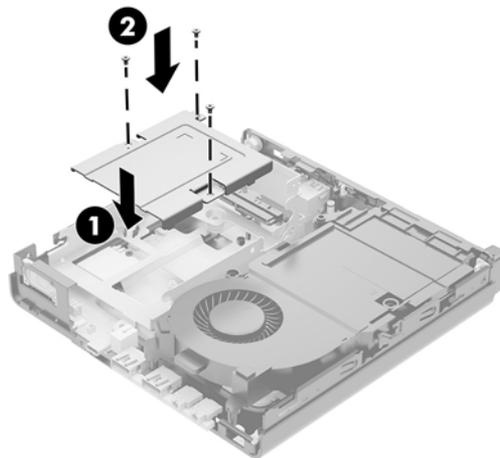
15. システムボード上のソケットに無線 LAN モジュールを挿入します。

 **注記：** 無線 LAN モジュールは、一方向にのみ取り付け可能です。

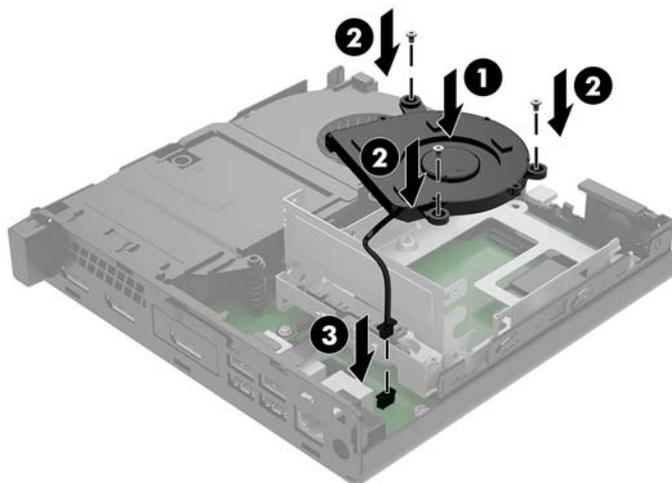
16. 無線 LAN モジュールのコネクタをソケットにしっかりと押し込みます (1)。
17. 無線 LAN モジュールをシステム ボードまで押し下げ、付属のネジを使用してモジュールを固定します (2)。
18. 各アンテナケーブルのラベルを確認して、無線 LAN モジュール上の対応するコネクタにアンテナ (3) を接続します。



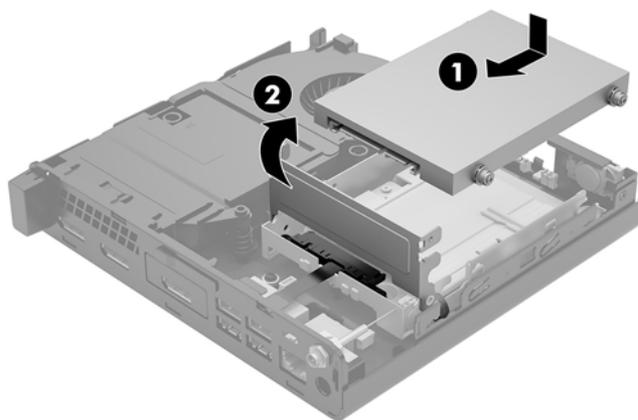
19. ハードディスク ドライブ ケージをシャーシにセットします (1)。
20. ハードディスク ドライブ ケージをシャーシに 3 本のネジで固定します (2)。



21. お使いのモデルが EliteDesk 800 65W の場合は、ハードディスクドライブ ケージの中にある 2 つ目のファンを取り付けなおします。
- ファンをハードディスクドライブ ケージの所定の位置に取り付けます (1)。
 - 3 本のネジを締めてファンをシャーシに固定します (2)。
 - ファンのプラグをシステム ボードに接続します (3)。



22. ハードディスクドライブのガイド用ネジの位置をハードディスクドライブ ケージのスロットの位置に合わせてから、ハードディスクドライブ を押してドライブ ケージに差し込みます。次に、正しい位置に固定されるまでハードディスクドライブ を前方にスライドさせます (1)。
23. ハードディスクドライブ ラッチを下方向に回転させて (2)、ハードディスクドライブ を取り付けます。



24. アクセスパネルを取り付けなおします。
- 手順については、[13 ページの コンピューターのアクセスパネルの取り付け](#) を参照してください。
25. スタンドに取り付けてコンピューターを使用している場合は、スタンドを取り付けなおします。

26. 外付けデバイスを取り付けなおし、電源コードを差し込んで、コンピューターの電源を入れます。
27. アクセスパネルを取り外すときに外したセキュリティ デバイスをすべて取り付けなおします。

外付けアンテナの取り付け

無線 LAN の内蔵アンテナは標準で装備されています。コンピューターを金属製のキオスクまたはその他のエンクロージャ内に設置する場合は、外付けの無線 LAN アンテナを使用する必要がある場合があります。

1. コンピューターが開かれないように保護しているセキュリティ デバイスをすべて取り外します。
2. USB フラッシュ ドライブなどのすべてのリムーバブル メディアをコンピューターから取り出します。
3. オペレーティング システムを適切な手順でシャットダウンし、コンピューターおよび外付けデバイスの電源をすべて切ります。
4. 電源コードを電源コンセントから抜き、コンピューターからすべての外付けデバイスを取り外します。

△ 注意： システムが電源コンセントに接続されている場合、電源が入っているかどうかに関係なく、システム ボードには常に電気が流れています。感電やコンピューターの内部部品の損傷を防ぐため、必ず電源コードを抜いてください。

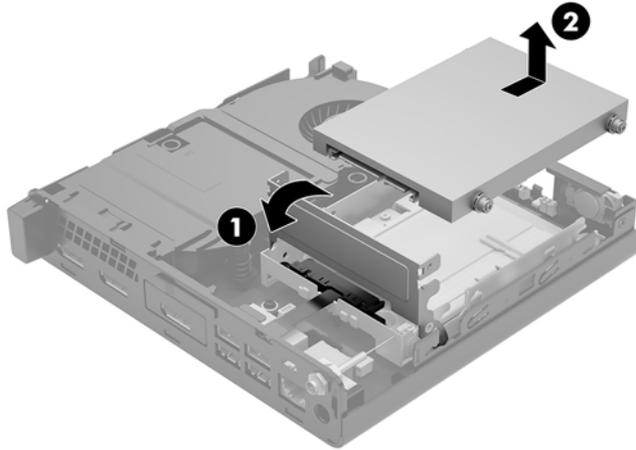
5. コンピューターのアクセスパネルを取り外します。

手順については、[11 ページのコンピューターのアクセスパネルの取り外し](#)を参照してください。

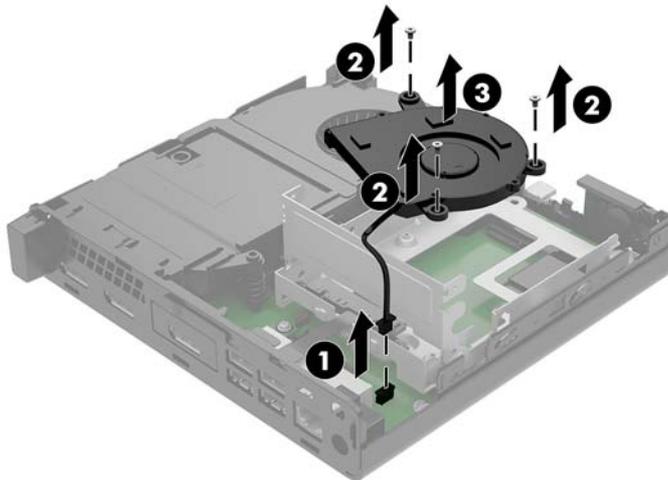
△ 警告！ 火傷の危険がありますので、必ず、本体内部の温度が十分に下がっていることを確認してから、次の手順に進んでください。

6. ハードディスク ドライブ ラッチを上方向に回転させて持ち上げ (1)、ハードディスク ドライブを外します。

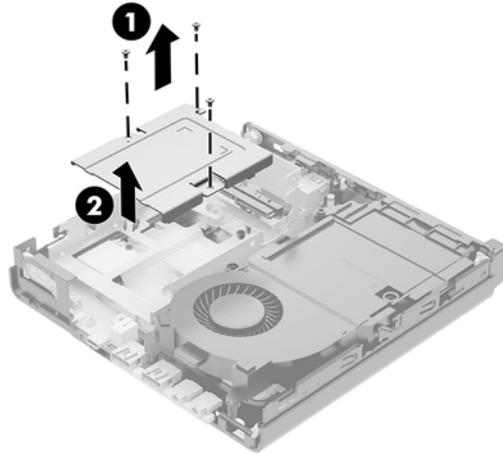
7. ハードディスクドライブを後方にスライドさせ、ハードディスクドライブが止まったら、持ち上げてケージから取り外します (2)。



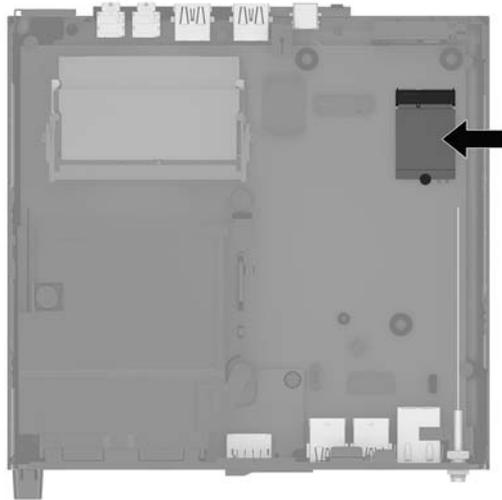
8. お使いのモデルが EliteDesk 800 65W の場合は、ハードディスクドライブの下にある 2 つ目のファンを取り外します。
- a. ファンのプラグをシステムボードから取り外します (1)。
 - b. 2 つ目のファンを固定している 3 本のネジを取り外します (2)。
 - c. ファンを持ち上げてシャーシから取り出します (3)。



9. ハードディスクドライブケースをシャーシに固定している3本のネジを取り外します (1)。
10. ハードディスクドライブケースを持ち上げてシャーシから取り外します (2)。

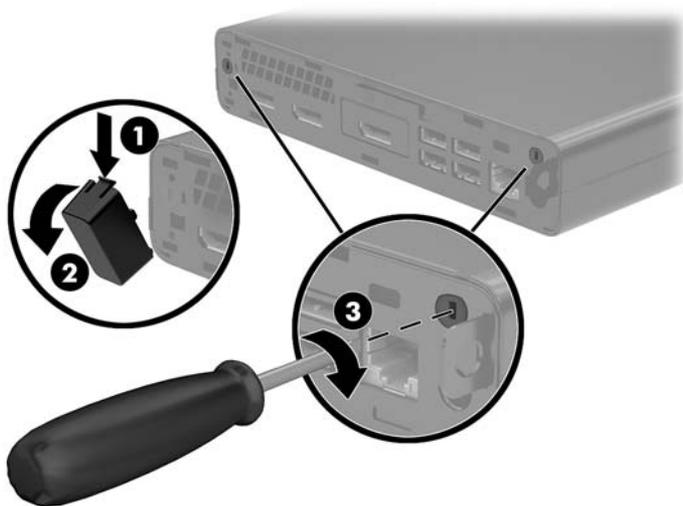


11. システムボード上の無線 LAN モジュールの位置を確認します。

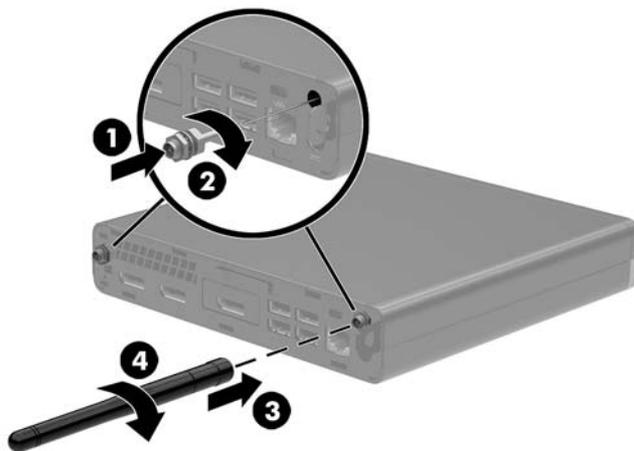


12. 無線 LAN モジュールから内蔵アンテナを取り外します。
手順については、[26 ページの無線 LAN モジュールの交換](#)を参照してください。
13. シャーシの背面にある両方の外付けアンテナの位置を確認します。

14. リアパネルの左側にあるアンテナ用の穴にアクセスするには、アンテナカバーを下に押し、(1)、パネルからカバーを取り外します (2)。
15. プラスのネジ回しをそれぞれの穴に差し込んで回転させ、ブランクを取り外します (3)。

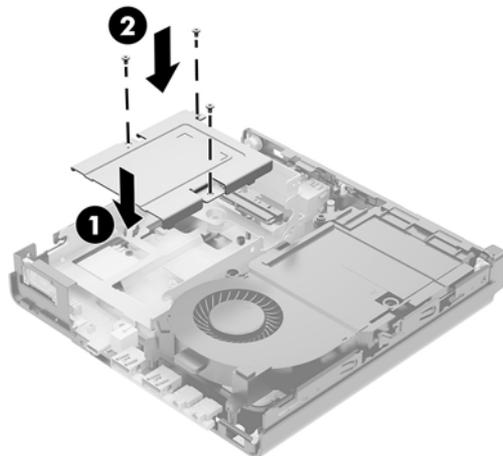


16. 外付けアンテナのケーブルをそれぞれの穴に通し (1)、アンテナを回転させて所定の位置に取り付けます (2)。

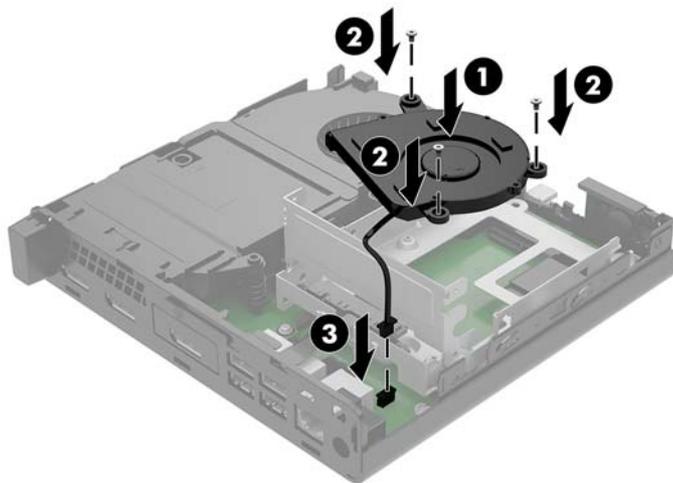


17. 外付けアンテナのケーブルを無線 LAN モジュールに接続します。

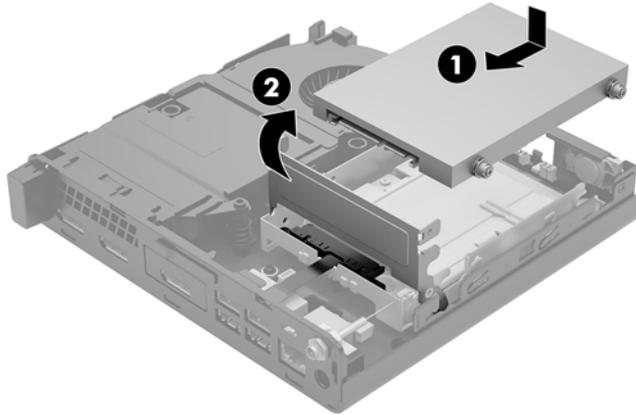
18. ハードディスク ドライブ ケージ をシャーシ にセット します (1)。
19. ハードディスク ドライブ ケージ をシャーシ に 3 本のネジ で固定 します (2)。



20. お使いのモデルが EliteDesk 800 65W の場合は、ハードディスク ドライブ の下にある 2 つ目のファン を取り 付け ます。
 - a. ファン をハードディスク ドライブ ケージ の所定 の位置 に取り 付け ます (1)。
 - b. 3 本 のネジ を締めてファン をシャーシ に固定 します (2)。
 - c. ファン のプラグ をシステム ボード に接続 します (3)。



21. ハードディスクドライブのガイド用ネジの位置をハードディスクドライブケースのスロットの位置に合わせてから、ハードディスクドライブを押してドライブケースに差し込みます。次に、正しい位置に固定されるまでハードディスクドライブを前方にスライドさせます (1)。
22. ハードディスクドライブラッチを下方方向に回転させて (2)、ハードディスクドライブを取り付けます。



23. アクセスパネルを取り付けなおします。
手順については、[13 ページの コンピューターのアクセスパネルの取り付け](#)を参照してください。
24. スタンドに取り付けてコンピューターを使用している場合は、スタンドを取り付けなおします。
25. 外付けデバイスを取り付けなおし、電源コードを差し込んで、コンピューターの電源を入れます。
26. アクセスパネルを取り外すときに外したセキュリティ デバイスをすべて取り付けなおします。

電池の交換

お使いのコンピューターに付属の電池は、リアルタイムクロックに電力を供給するためのものです。電池は消耗品です。電池を交換するときは、コンピューターに最初に取り付けられていたものと同等の電池を使用してください。コンピューターに付属の電池は、3V のボタン型リチウム電池です。

⚠ 警告！ お使いのコンピューターには、二酸化マンガンリチウム電池が内蔵されています。電池の取り扱いを誤ると、火災や火傷などの危険があります。けがをすることがないように、以下の点に注意してください。

- 電池を充電しないでください。
- 電池を 60°C を超える場所に放置しないでください。
- 電池を分解したり、つぶしたり、ショートさせたり、火中や水に投げたりしないでください。
- 電池を交換するときは、コンピューターに最初に取り付けられていたものと同等の電池を使用してください。

⚠ 注意：電池を交換する前に、コンピューターの CMOS 設定のバックアップを作成してください。電池が取り出されたり交換されたりするときに、CMOS 設定がクリアされます。

静電気の放電によって、コンピューターやオプションの電子部品が破損することがあります。以下の作業を始める前に、アース（接地）された金属面に触れるなどして、身体にたまった静電気を放電してください。

📖 注記：リチウム電池の寿命は、コンピューターを電源コンセントに接続することで延長できます。リチウム電池は、コンピューターが外部電源に接続されていない場合にのみ使用されます。

HP では、使用済みの電子機器や HP 製インクカートリッジのリサイクルを推奨しています。日本でのリサイクルプログラムについて詳しくは、<http://www.hp.com/jp/hardwarerecycle/> を参照してください。日本以外の国や地域の HP でのリサイクルプログラムについて詳しくは、<http://www.hp.com/recycle/>（英語サイト）を参照してください。

1. コンピューターが開かれないように保護しているセキュリティ デバイスをすべて取り外します。
2. USB フラッシュドライブなどのすべてのリムーバブルメディアをコンピューターから取り出します。
3. オペレーティングシステムを適切な手順でシャットダウンし、コンピューターおよび外付けデバイスの電源をすべて切ります。
4. 電源コードを電源コンセントから抜き、コンピューターからすべての外付けデバイスを取り外します。

⚠ 注意：システムが電源コンセントに接続されている場合、電源が入っているかどうかに関係なく、システムボードには常に電気が流れています。感電やコンピューターの内部部品の損傷を防ぐため、必ず電源コードを抜いてください。

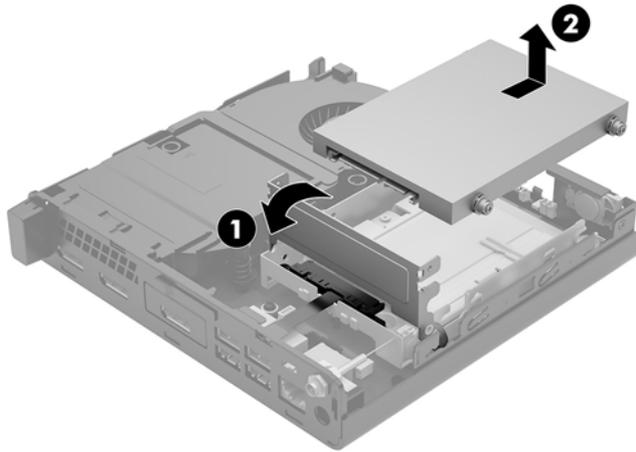
5. コンピューターのアクセスパネルを取り外します。

手順については、[11 ページのコンピューターのアクセスパネルの取り外し](#) を参照してください。

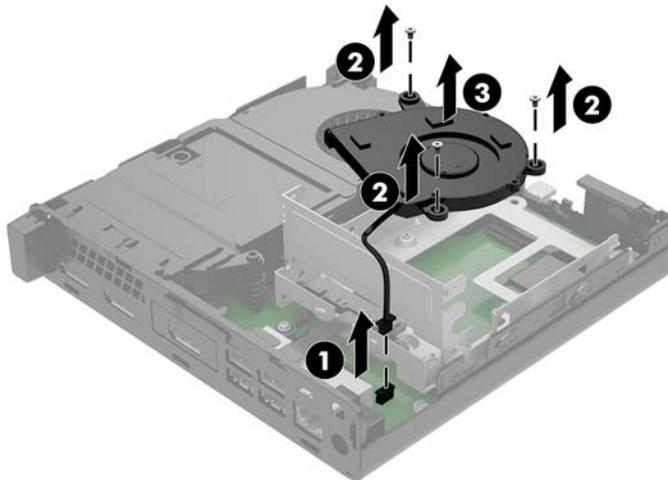
6. ハードディスクドライブラッチを上方向に回転させて持ち上げ（1）、ハードディスクドライブを外します。

⚠ 警告！ 火傷の危険がありますので、必ず、本体内部の温度が十分に下がっていることを確認してから、次の手順に進んでください。

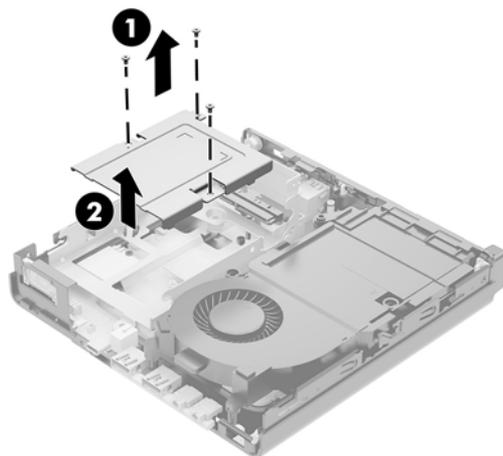
7. ハードディスクドライブを後方にスライドさせ、ハードディスクドライブが止まったら、持ち上げてケージから取り外します (2)。



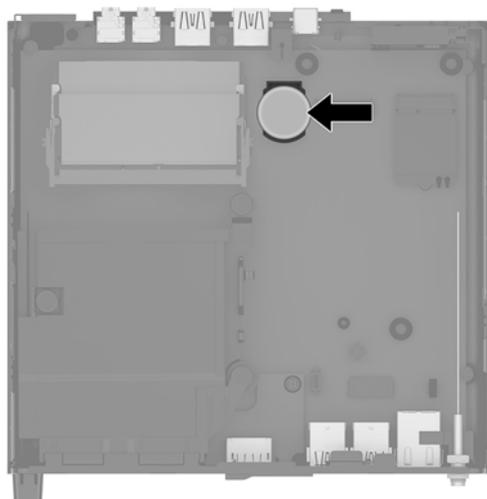
8. お使いのモデルが EliteDesk 800 65W の場合は、ハードディスクドライブの下にある 2 つ目のファンを取り外します。
- a. ファンのプラグをシステムボードから取り外します (1)。
 - b. 2 つ目のファンを固定している 3 本のネジを取り外します (2)。
 - c. ファンを持ち上げてシャーシから取り出します (3)。



9. ハードディスク ドライブ ケージをシャーシに固定している 3 本のネジを取り外します (1)。
10. ハードディスク ドライブ ケージを持ち上げてシャーシから取り外します (2)。

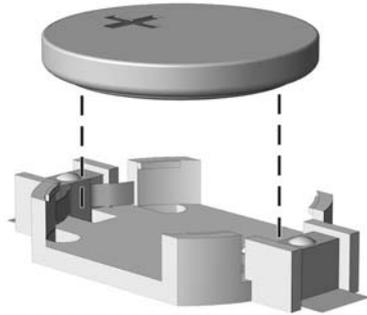


11. システム ボード上の電池および電池ホルダーの位置を確認します。

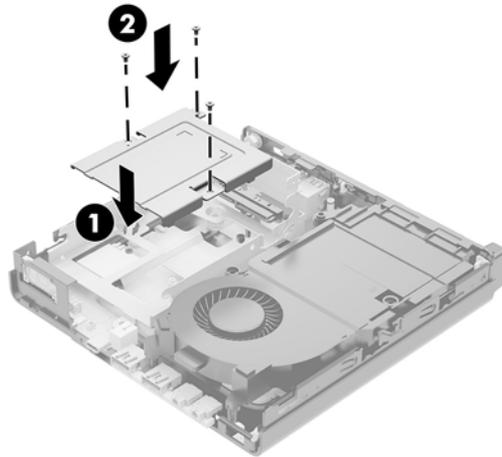


 **注記：** 電池の取り出しおよび交換には、ピンセットや小さいラジオペンチなど小型の工具が必要になる場合があります。

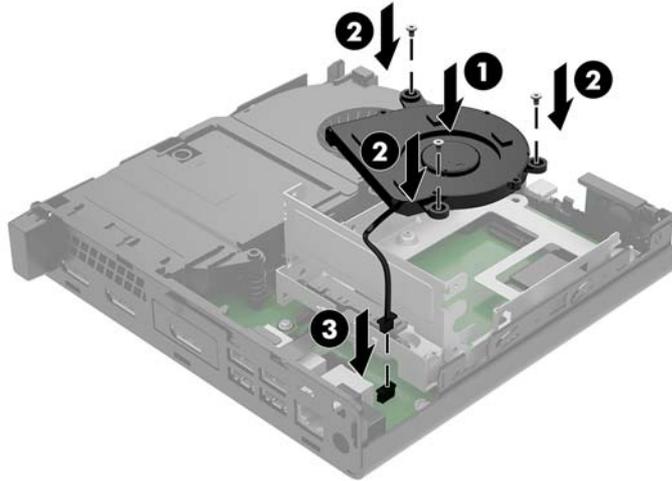
12. 電池をホルダーから持ち上げて外します。



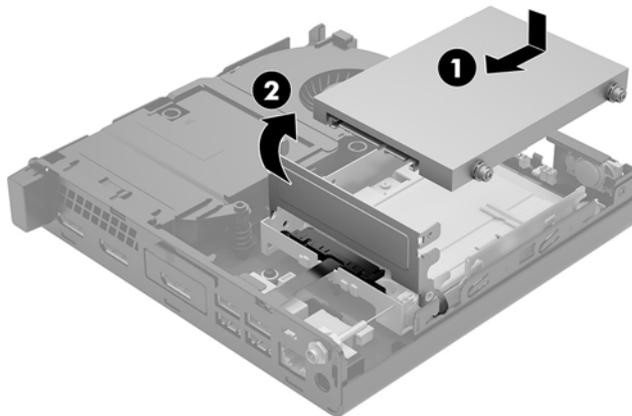
13. 交換する電池を、[+]と書かれている面を上にして正しい位置に装着します。電池は電池ホルダーによって自動的に正しい位置に固定されます。
14. ハードディスクドライブケースをシャーシにセットします (1)。
15. ハードディスクドライブケースをシャーシに3本のネジで固定します (2)。



16. お使いのモデルが EliteDesk 800 65W の場合は、ハードディスクドライブの下にある 2 つ目のファンを取り付けなおします。
- a. ファンをハードディスクドライブケースの所定の位置に取り付けます (1)。
 - b. 3 本のネジを締めてファンをシャーシに固定します (2)。
 - c. ファンのプラグをシステムボードに接続します (3)。



17. ハードディスクドライブのガイド用ネジの位置をハードディスクドライブケースのスロットの位置に合わせてから、ハードディスクドライブを押し込んでドライブケースに差し込みます。次に、正しい位置に固定されるまでハードディスクドライブを前方にスライドさせます (1)。
18. ハードディスクドライブラッチを下方向に回転させて、ハードディスクドライブを取り付けます (2)。



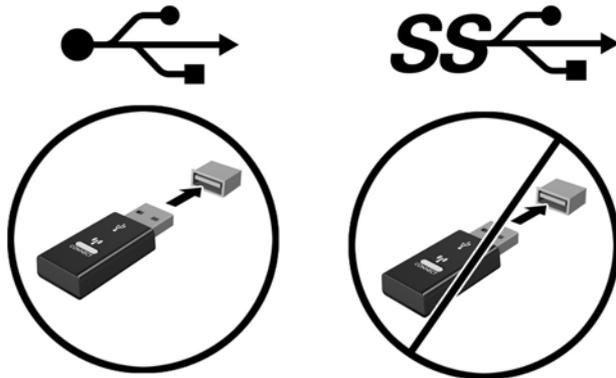
19. コンピューターのアクセスパネルを取り付けなおします。
20. スタンドに取り付けてコンピューターを使用している場合は、スタンドを取り付けなおします。
21. 外付けデバイスを取り付けなおし、電源コードを差し込んで、コンピューターの電源を入れます。

22. コンピューターのアクセスパネルを取り外すときに外したセキュリティ デバイスをすべて取り付けなおします。
23. [コンピューター セットアップ (F10) ユーティリティ]を使用して、日付と時刻、パスワード、およびその他の必要なシステム セットアップを設定しなおします。

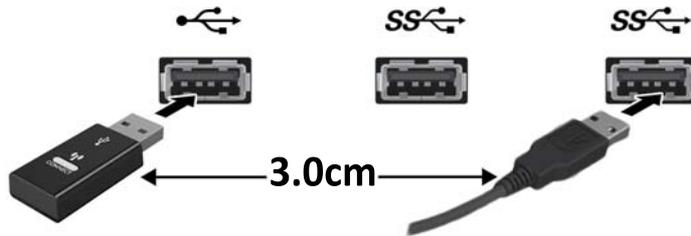
別売の無線キーボードおよびマウスの同期

マウスおよびキーボードは工場出荷時に同期されています。これらが動作しない場合、電池を取り外して交換します。それでもマウスおよびキーボードが同期されない場合は、以下の操作を行って、ペアリングを手動で同期しなおしてください。

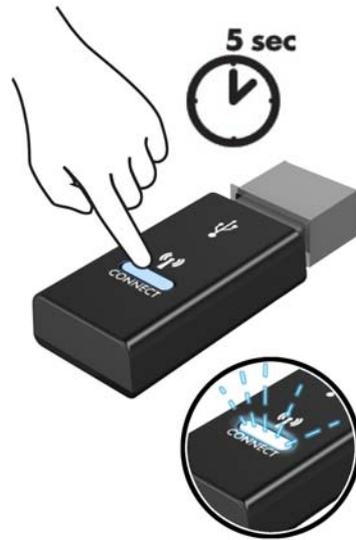
1.



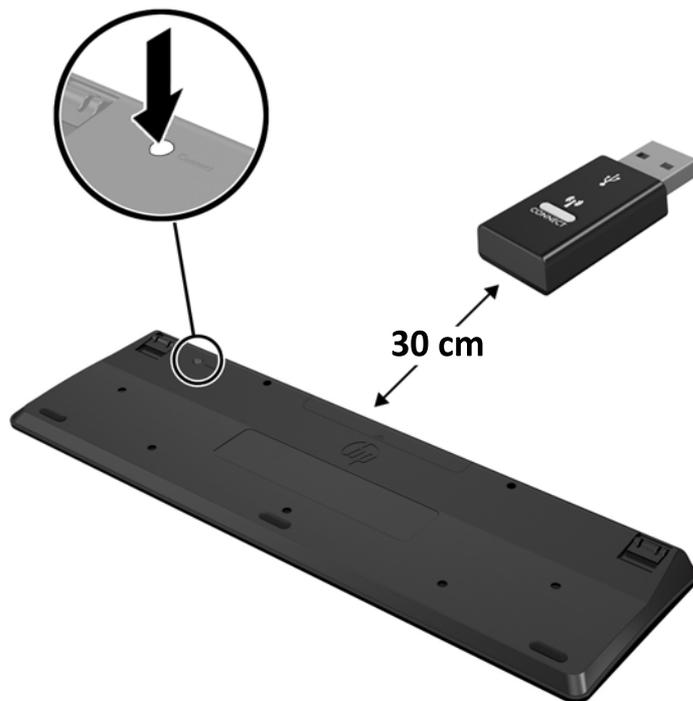
2.



3.



4.



5.



 **注記：** それでもマウスおよびキーボードが動作しない場合は、電池を取り外して交換します。それでもマウスおよびキーボードが同期されない場合は、キーボードおよびマウスの同期をやり直してください。

A 静電気対策

人間の指など、導電体からの静電気放電によって、システムボードやその他の静電気に弱いデバイスが損傷することがあります。その結果、本体の耐用年数が短くなる場合があります。

静電気による損傷の防止

静電気による損傷を防止するため、以下のことを守ってください。

- 運搬時や保管時は、静電気防止用のケースに入れ、手で直接触れることは避けます。
- 静電気に弱い部品は、静電気防止措置のなされている作業台に置くまでは、専用のケースに入れたままにしておきます。
- 部品をケースから取り出す前に、まずケースごとアース（接地）されている面に置きます。
- ピン、リード線、および回路には触れないようにします。
- 静電気に弱い部品に触れるときには、常に自分の身体に対して適切なアースを行います。

アース（接地）の方法

アース（接地）にはいくつかの方法があります。静電気に弱い部品を取り扱うときには、以下のうち1つ以上の方法でアースを行ってください。

- すでにアースされているコンピューターのシャーシにアースバンドをつなぎます。アースバンドは柔軟な帯状のもので、アースコード内の抵抗は、 $1\text{M}\Omega \pm 10\%$ です。アースを正しく行うために、アースバンドは肌に密着させてください。
- 立って作業する場合には、かかとやつま先にアースバンドを付けます。導電性または静電気拡散性の床の場合には、両足にアースバンドを付けます。
- 工具は導電性のものを使用します。
- 折りたたみ式の静電気防止マットが付いた、携帯式の作業用具もあります。

上記のような、適切にアースを行うための器具がない場合は、HPのサポート窓口にお問い合わせください。

 **注記：** 静電気について詳しくは、HPのサポート窓口にお問い合わせください。

B コンピューター操作のガイドラインおよび手入れと運搬時の注意

コンピューター操作のガイドラインおよび手入れに関する注意

コンピューターおよびモニターの設置や手入れを適切に行えるよう、以下のことを守ってください。

- 湿度の高い所や、直射日光の当たる場所、または極端に温度が高い場所や低い場所には置かないでください。
- コンピューターは、安定した平らな場所に設置してください。また、通気が確保されるよう、コンピューターの通気孔のある面およびモニターの上部に、少なくとも 10 cm の空間を確保してください。
- 内部への通気が悪くなるので、絶対にコンピューターの通気孔をふさがないでください。キーボードを横置き構成の本体のフロントパネルに立てかけることも、おやめください。
- コンピューターのアクセスパネルまたは拡張カードスロットのカバーのどれかを取り外したまま使用しないでください。
- コンピューターを積み重ねたり、互いの排気や熱にさらされるほどコンピューターどうしを近くに置いたりしないでください。
- コンピューターを別のエンクロージャに入れて操作する場合、吸気孔および排気孔がエンクロージャに装備されている必要があります。また、この場合にも上記のガイドラインを守ってください。
- コンピューター本体やキーボードに液体をこぼさないでください。
- モニター上部の通気孔は、絶対にふさがないでください。
- スリープ状態を含む、オペレーティングシステムやその他のソフトウェアの電源管理機能をインストールまたは有効にしてください。
- 以下の項目については、必ずコンピューターの電源を切り、電源コードを電源コンセントから抜いてから行ってください。
 - コンピューターやモニターの外側、およびキーボードの表面が汚れたら、水で軽く湿らせた柔らかい布で汚れを落とし、糸くずの出ない柔らかい布で拭いて乾かしてください。洗剤などを使用すると、変色や変質の原因となります。
 - コンピューターの通気孔やモニター上部の通気孔は、ときどき掃除してください。糸くずやほこりなどの異物によって通気孔がふさがれると、内部への通気が悪くなり、故障の原因となります。

運搬時の注意

コンピューターを運搬する場合は、以下のことを守ってください。

1. ハードディスクドライブのファイルを外付け記憶装置にバックアップします。バックアップをとったメディアは、保管中または運搬中に、電気や磁気の影響を受けないように注意します。

 **注記：** ハードディスクドライブは、システムの電源が切れると自動的にロックされます。

2. すべてのリムーバブルメディアを取り出して保管します。
3. コンピューターおよび外部装置の電源を切ります。
4. 電源コンセントから電源コードを抜き、次にコンピューターからも抜きます。
5. 外付けデバイスの電源コードを電源コンセントから抜いてから、外付けデバイスからも抜き取ります。

 **注記：** すべてのボードがスロットにしっかりとはめ込まれていることを確認します。

6. お買い上げのときにコンピューターが入っていた箱か、同等の箱に保護材を十分に詰め、コンピューターとキーボードやマウスなどの外部システム装置を入れて梱包します。

C ユーザーサポート

HP は、単体で、または適切な補助ツールや支援技術と組み合わせることにより、お身体の不自由な方にもお使いいただけるような製品やサービスを設計、製造、販売しています。

サポートされている支援技術

HP 製品は、さまざまなオペレーティングシステム支援技術に対応しており、また、その他の支援技術と組み合わせるようにも設定できます。支援機能に関してより詳しい情報を確認するには、お使いのデバイスの検索機能を使用してください。

 **注記：** 特定の支援技術製品について詳しくは、その製品のサポート窓口にお問い合わせください。

HP のサポート窓口へのお問い合わせ

このユーザーガイドで提供されている情報で問題に対処できない場合は、以下の Web サイト、または日本向けの日本語モデル製品に付属の『サービスおよびサポートを受けるには』に記載されている HP のサポート窓口にお問い合わせください。日本でのサポートについては、<http://www.hp.com/jp/contact/> を参照してください。日本以外の国や地域でのサポートについては、http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html (英語サイト) から該当する国や地域、または言語を選択してください。

索引

記号/数字

2つ目のファン、取り付けなお
し 25, 30, 35, 41
2つ目のファン、取り外し 22, 27,
32, 38

D

DisplayPort 4, 5

R

RJ-45 (ネットワーク) コネクタ
4, 5

U

USB 2.0 ポート 5
USB 3.x ポート 2, 3, 4, 5
USB 3.x ポート (HP スリープおよび
充電機能付き) 2, 3
USB Type-C SuperSpeed ポート (HP
スリープおよび充電機能付
き) 2

V

VESA 準拠の取り付け穴 8

あ

アクセスパネル
取り付け 13
取り外し 11
アンテナカバー 4, 5
アンテナ コネクタ、外付け 4, 5

う

運搬時の注意 47

お

オーディオ出力 (ヘッドセット) /
オーディオ入力 (マイク) コンポ
コネクタ 2, 3

か

カバー ロック スイッチ 4

き

キーボード
無線の同期 42

こ

コネクタ

DisplayPort 4, 5
HDMI 4, 5
RJ-45 (ネットワーク) 4, 5
USB Type-C 代替モード 4
VGA 4, 5
オーディオ出力 (ヘッドセッ
ト) /オーディオ入力 (マイク)
コンボ 2, 3
シリアル 4, 5
外付けアンテナ 4, 5
デュアルモード DisplayPort 4,
5
電源 4, 5
ヘッドフォン 2, 3

コンピューター操作のガイドライ
ン 46

コンピューターの取り付け 8

し

システム メモリ、アップグレー
ド 14
仕様、メモリ モジュール 14
シリアル コネクタ 5
シリアル番号の記載位置 6

す

スロット
セキュリティ ロック ケーブ
ル 4, 5

せ

静電気対策、損傷の防止 45
製品識別番号の記載位置 6
セキュリティ ロック ケーブル
取り付け 9
セキュリティ ロック ケーブル用ス
ロット 4, 5
施錠用ループ 4, 5

そ

外付けアンテナ
取り付け 31
ソリッドステート ドライブ
取り付け 21
取り外し 21

た

縦置きへの変更 7

つ

通気のガイドライン 46
つまみネジ 5

て

デュアルモード DisplayPort 4, 5
電源コードの接続 9
電源コネクタ 4, 5
電源ボタン、デュアルステート 2,
3
電池
交換 36
取り付け 36
取り外し 36

と

ドライブランプ 2, 3
取り付け
ガイドライン 10

コンピューターのアクセスパネル 13
セキュリティロックケーブル 9
外付けアンテナ 31
ソリッドステートドライブ 21
電池 36
ハードディスクドライブ 19, 20
無線 LAN モジュール 26
メモリ モジュール 14, 16
取り外し
コンピューターのアクセスパネル 11
ソリッドステートドライブ 21
電池 36
ハードディスクドライブ 19, 20
無線 LAN モジュール 26
メモリ モジュール 16

は

ハードディスクドライブ
取り付け 19, 20
取り外し 19, 20

ふ

フロント パネルの各部 2
EliteDesk 800 2
ProDesk 400 3
ProDesk 600 2

へ

ヘッドフォン コネクタ 2, 3

ほ

ポート
USB 2.0 5
USB 3.x 2, 3, 4, 5
USB 3.x (HP スリープおよび充電機能付き) 2, 3
USB Type-C SuperSpeed (HP スリープおよび充電機能付き) 2

ボタン

電源 2, 3

ま

マウス
無線の同期 42

む

無線 LAN モジュール
取り付け 26
取り外し 26
無線キーボードおよびマウスの同期 42

め

メモリ モジュール
アップグレード 14
最大 14
仕様 14
スロット 14
ソケットへの取り付け 15
取り付け 14, 16
取り外し 16

ゆ

ユーザー サポート 48

ら

ランプ
ドライブ 2, 3

り

リア パネルの各部
EliteDesk 800 4
ProDesk 400 5
ProDesk 600 4